要請番号（JL30624A46）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ボリビア	G202 電子工学	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・2024/3 ・2025/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

教育省

2）配属機関名（日本語）

パドレ・アントニオ・ベルタ職業訓練校

3）任地（ コチャバンバ県コルカピルア市 ） JICA事務所の所在地（ ラパス県ラパス市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 飛行機+車 で 約 2.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

本職業訓練校は、ボリビア第3の都市コチャバンバ市から車で30分程度離れた市に位置する。教会系団体「信仰と喜び」との提携による職業訓練校で、自動車機械学科、産業機械学科、産業電子学科の上級資格取得コース(3年制)を有し、労働市場が求めるニーズに応えられる人材育成を目的に設立された。同校では、技術的な指導のみならず、生徒の社会的・文化的・精神的な価値観の醸成も行うことを目指している。卒業後の主な就職先は工業業界や通信業界である。これまでにJICA海外協力隊の派遣実績はない。

【要請概要】

1）要請理由・背景

ボリビアでは産業を支える人材は乏しく、その育成が急務となっている。配属先は優秀な産業人材育成を目指しており、質の高い教育を目標に取り組み、講義3割実技7割の割合で授業を行っている。しかし、専門的な電子工学の最新情報が不足しており、生徒に提供される教育の質について、学校をあげて改善していく必要性に迫られている。電子工学、テレコミュニケーションシステム、産業電子工学に関する専門的な指導や助言を得たいとして、JICA海外協力隊の要請に至った。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先同僚とともに、電子工学や制御システムに関する技術・技能について、教員や学生に対して次の支援を行う。
1. 授業内容の見直し及び、改善へのアドバイス (理論・実技・修理において)を行う。
2. 教員向け、学生向けの講習会の企画・実施の支援を行う。
3. テキスト及び教材の作成に関する助言等を行う。
4. 5Sの定着化を図るための指導、助言を行う。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室、執務室、机、椅子、オシロスコープ(PROTEC製)、ジェネレーター(DDS製、FY2112S)、3Dプリンター(Ender Creality製)等の授業で使用する機材

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
校長 50代
活動対象者:
全生徒:450名

産業電子学科
同僚教員:12名(20代～50代)
学生:37名(18歳～35歳)

5）活動使用言語

スペイン語

6）生活使用言語

スペイン語

7）選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（　　　　）

[性別]：（　　　　）　備考：

[学歴]：（専門学校卒）電気･電子　備考：体系的な指導・助言が必要なため

[経験]：（実務経験）2年以上　備考：教員への指導も行うため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（高地地中海性気候）　気温：（5～30℃位）

[通信]：（インターネット可　電話可）

[電気]：（安定）

[水道]：（安定）

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.